



次年度補習校運営方針

本日、保護者の皆様に平成30年度の補習校運営方針をお伝え致しました。従来からの教育方針に併せ、次年度特徴的な学校運営方針は次の二点です。

1. 授業時数確保と行事の精選
2. 小学部低学年に対しての日本語能力補充支援

現在、本校に通学している児童生徒数(園児は除く)は、約170名です。ニュージーランドの現地校の教育は、個の尊重、他者との協力・協調を掲げ、学び合い学習に重点が置かれ、自分たちが自ら進んで調べ発表する姿勢の育成には一日の長を感じます。平日そのような現地校に通っていて土曜日に補習校に通ってくる子どもたちは、純真・素朴で素直な子が多いですが、日本語会話能力が日本の学齢と比べてかなり劣っている現状は否めません。そのため、補習校での授業に付いていくのに困難を来す様子が多々見られ、学年が上がるにつれ、現地校の校外学習や地域のスポーツとの両立が難しくなる傾向もあり、日本語会話能力不足が根本的な要因になって、途中で退学するケースが増えているように思います。そんな状況を踏まえ、次年度には、週39週を確保するなかで、行事を精撰し授業時間数の確保を考えています。これは決して行事をなくして、授業に回すということではなく、行事の運用で授業時数を確実に確保し、子どもの学力向上に繋がたいと思っています。現段階において、文化的な行事の削減は考えていません。また、2点目の小学部低学年の特設授業に関しては、本年度後期に試行的に行ったものです。大変好評であったため、次年度は正式な教育課程と位置づけて推進していきたいと考えています。ご理解ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

先週、保護者座談会が行われました。保護者の皆様が、如何にして嫌がる子どもに宿題をさせ、土曜日の補習校に通わせているのかという涙ぐましい努力を感じました。出席された保護者の中から、何か良い方法を学校から保護者に、話をして頂けると有り難いという宿題を頂きましたので、来る3月17日13時に保護者研修会を開催いたします。ただ、特に素晴らしい解決方法があるわけではありません。少しでも保護者の立場でお話が出来たらと思っております。この件についての詳細は、後日メール配信をいたします。

多くの方がご存知だと思いますが、本校のこの「CJSS たより」は紙面で印刷して配布した後、本校 WEB サイトにも掲載しております。その際、子どもの個人が判明するような写真は個人情報保護の関係から掲載しておりません。活動の雰囲気しか伝わらないような引いた全体写真しか載せていないのはそのためです。また、氏名を掲載する場合でも保護者・本人の同意を得た方のみ載せています。そこで、そのような観点から下記のことを注意願います。

補習校内で写真を撮る場合

要注意

ご自身の子ども以外の子どもが写っている場合が多く、その様な他の個人が特定される写真を使つての SNS 等の利用は、慎重にお願い致します。利用する場合は

- ・ 他の子どもが写っていないものを使用する
- ・ 他の子どもの個人が特定されない処理を施す



以上、よろしくご配慮のほど、お願い致します。

今後の予定

- 3月 10日 後期テスト
- 3月 17日 保護者研修会
卒業式予行練習
- 3月 24日 卒業式、修了式、通知表
- 4月 28日 2018年度1学期始業式、入学式

《2018年度の学期予定》

- 1学期 4月28日～7月7日
- 2学期 7月28日～9月29日
- 3学期 10月20日～12月15日
- 4学期 1月26日～3月23日

※詳細な行事予定は、後日発表いたします。
※休学等のご予定は、メールでお知らせください。
(cjss1998@gmail.com)